

確保し、一面より良き社會の法則を創造しつゝ、行くべきであつて、盲目的なる面談理論
直從に及對する、吾等の實際生活は理論によつて得らるゝものではない、吾等は理論
を排撃するものではない、然しなから、實踐運動を通じて理論の價値は認めらるゝのである
組合こそは現実に立脚すべきであつて、理論や思想に左右されるべきではない、即ち現時的
の一步、一步の確得が階級階級の幸福であり、よりよき社會への一步、前進である、吾等の
生活は現在に於て協調と妥協無くしてあり得ない、吾等は協調又は一歩、一歩を以て絶体
と争はないと等しく、闘争を以て絶体と争はない、生活のために協調と妥協の重要性を
弁へることは同時に闘争の必要を弁へるものである、現在労働者の現社會に於て自由で
あり得る事は、餓ゆる事である等しく、現社會に於ける階級者の生活は、妥協と協
調と闘争に依り漸く維持する事を得るであらう、若し闘争萬能主義者の如く吾等の
の生活と確保する階級組合に於て一切の妥協と協調を排撃する所以階級者の職と協
働と防衛する及對の結果を多分に現出する以外の何ものでもない、
かゝる見置かり一切の手段方法を取入れたる現時的運動を高唱する、

組合の強化

又吾等は目的達成のため組合の強化を力説する、組合の強化こそは闘争建設の両面の
全きを備へて初めて達成せらるゝ、従来労働組合が理論的要素者並に主義者の象
たる所より、或は單なる空團氣を主たる原因として闘争のみを重要視し、重大なる
建設的方面を閑却したる傾向を多分に有した、今や吾等は建設的任務の重要性を
務である、

工場對策

現政府に於て高唱せらるゝある産業の合理化及一般政策こそは資本主義の破綻に對す
る責任を労働階級に転嫁せんとする奸智である、見よ合理化の名の下に緊縮政策の
許の下に堂々と敢行せらるゝ賃銀値下、事業縮小、減賃、工場閉鎖は不安なる労働
者の生活を更に危殆にらしめ、あるを以て明らかなである、吾等はかかる状態に直面し
最も忠実に労働階級の意見を代表し、此の苦難なる実生活をして防衛し、これを直
らふ、此の矢は工場に於ける労働者の立場を更に重要にして其の方針を立つべきである、
即ち其の職場の経営と作業方針に對して、深甚なる注意と對策を執り、其の採取と
專斷、独自の下行はれる産業に對して、吾等の正しき主張を融合せしめる事こそ極
めて合法的なる改革である、自來組合内に於ける建設的任務が閑却されたる如く、工場
に於ける諸政策、謂所経営に對する改善策、其運動は、閑却され、勝つたか
斯くこそは、眞實に吾等労働者の生活を防衛するの方針は、断じて立て得ないの